

金融・保険

パソコン類
ネットワーク機器

全国150拠点、12,000のアイテム回収

事例内容 情報機器の買取・回収・データ消去 情報機器のリース品データ消去返却

パソコンやハンディ決済端末を回収してデータを安全に消去

検討課題

定期的にパソコンを全国の拠点から回収しており、今回は営業システム刷新に伴い、多くのパソコンに対する安全なセキュリティ回収加えて、ハンディ端末の回収と物理破壊などもご依頼いただきました。

全国150の拠点から自社物流でパソコン類をセキュリティ回収。



お客様の150ある全国の拠点から自社物流でパソコン類をセキュリティ回収。

解決

大量にあるパソコンの回収と物理破壊作業を伴う案件の為、より安全で効率的な対応が望まれておりました。データが入っている機器（PCとハンディ決済端末）については回収時のセキュリティを十分考慮する必要がありました。

自社セキュリティ回収便で全国約150拠点から機器を回収して、テクニカルセンターでパソコンのソフトウェアデータ消去、一部をリース会社に返却する作業の他、約5,000個のモバイル決済端末のメモリ部分へのピンポイントの穴開け作業という細かな要望にも対応いたしました（弊社センター見学実施の際、実機でテストも実施）。

主な作業フローは下記。

- (1) 回収時にセキュリティカーゴへの南京錠ダブルロックを実装してセキュリティを確保。
- (2) 回収時に事前の機器リストと現物との照らし合わせをご担当者と相互確認。
- (3) 1台毎のソフトウェアデータ消去と消去ログデータを提出。
- (4) 決済ハンディ端末のメモリー部分をピンポイントで物理破壊。
- (5) リース会社に一部のパソコンをセキュリティカーゴで移送して返却。
- (6) 不要パソコン等を買取してお支払い。

<対象物>

- ・パソコン 約11,500台
- ・液晶モニター 約150台
- ・モバイル決済端末 約5,000台
- ・ドットプリンタ 約300台
- ・携帯型スキャナー 約300台など

ポイント

全国回収

相互確認の上回収

ハンディ端末の物理破壊

リース会社への返却代行



ハンディ端末のメモリー部分を物理破壊

セキュリティカーゴに積荷して南京錠で施錠